



『学校・家庭・地域の三つのつながり』

PTA 母親代表 中山 まゆ子

四月に平成が終わり、五月から新たに令和元年を迎えました。日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度、母親代表を務めさせていただきました。PTA役員として、さまざまな行事に参加してみると、今まで気がつきなかつた多くのことに気がつきました。運動会、学芸会、資源回収など、どの行事をとつても、先生方の事前準備と温かいご指導、保護者の皆様地域の皆様のご協力があつて成り立っていることを改めて実感しました。

九月に行われた研修会では、名古屋市港防災センターに行き、自然災害・防災の話聞く機会がありました。そこでは、学校や各家庭での日頃の備え・防災訓練・地域との関わりがとても重要だということ学びました。今年も全国でも台風による深刻な被害が相次ぎ、私自身テレビで、被災地の様子などを見て、大変

発行  
立 尾 市 西 色 一  
小 学 校  
P T A  
編 集  
PTA 文 教 委 員 会



心を痛めました。他にも、子どもたちを巻き込んだ事件があつたと絶えず、子どもたちを取り巻く環境は年々厳しくなつていると感じております。このような非常時においても、また、子どもたちの普段の学校生活においても、子どもたちが安全で安心して過ごせる環境づくりのために、学校・家庭・地域の三つのつながりを密にして、先生方、保護者の皆様、地域の皆様との関わりをより一層大切にしていきたいと思います。



『温かな地域の方々に支えられて』

教頭 時岡 澄江

「子どもたちが無事に楽しく学校生活を送られているのは、先生たちのご尽力・ご配慮といつも感謝して

います」 「子どもから(学校の様子を)聞いていて、先生は一生懸命指導されていると思います。〇〇は先生のこと大好きみたいです」これは一学期に実施した『保護者アンケート』の末尾に添えられたメッセージです。本当にうれしく、今でも私の備忘録に、この用紙を挟み毎日持ち歩いています。

本年度、この一色西部小学校に赴任させていただきました。中学校生活が長かった私にとって久しぶりの小学校生活です。ただ、一色中学校に務めていた経験もあり、地名や通学路など、違和感なく過ごすことができている。そのなかで、最も心強かつたのは、地域の方やボランティアに参加される皆様のなかに、一色中学校時代、一緒に活動をされた方々のお顔が見られたことです。この地で再び務めさせていただけることを心から感謝しています。

さて、この一色西部小学校には、「しあわせ運動」があります。この取り組みは、校訓よりも歴史が古いと聞きしています。

「し」せいを正しく

「グー、パー、ピタ。姿勢を正しくして下さい」という日直のかけ声のもと、授業が始まります。視力の悪い子が昨年より減っているとの報告を受けています。学校でも、家でも続けて良い成果につなげていきたいです。

「あ」いさつを明るく  
「おはようございます」

今年のキャッチフレーズは、『I・S・G・P』この取り組みの様子は地元テレビ局キャッチで紹介されました。だからでしょうか。先日、朝早く正門にあるこの旗印を手にとって見つめる方がみえました。このなかに鰻文字が入っていることに気づいていただけたかな。「一色・西部小・元氣・プロジェクト」の略称です。子どもたちにとつても楽しい取り組みのひとつになっています。

「わ」かるまで できるまで

「わかるまで、できるまで」を合い言葉に、子どもたちは、毎学期努力賞テストを行っています。子どもたちも合格を目ざし、真剣に取り組んでいます。また、全教科で、人間関係づくりと深い学びのためのリレーション活動を取り入れた、授業研究をすすめています。

「せ」いり せいとん

毎月第二第四金曜日は、整理整頓の日です。子どもたちは、自分の机の中やロッカーを自分で整理整頓しています。また、無言清掃も始まりました。掃除を通して自分の心に向き合い、自分の心も磨いていく。その崇高な目標をもって、清掃に取り組む姿はとてすてきです。

「しあわせ運動」は、このように着実に根付いてきています。その努力や取り組みを陰ながら支えてくださる保護者や地域の方々には感謝します。これからもよろしくお願いいたします。

一西小の教育活動より

がんばったあきまつり

一年二組 みつや えいと
「えがおいっぱい にこにこあきまつり」がありました。ほいくえんのこにたのしんでもらえるあきのおもちやを、ともだちとかがえました。はずれとあたりを入れてたのしめるようにしたり、まつぼっくりをかみコップでかくして、おもしろくしてみたりしました。きんちようしたけれど、ほいくえんのがよることのできたので、とてもうれしかったです。にこにこあきまつりは、だいせいこうでした。

校外学しゅうに行ったよ

二年二組 安場 奏元
ぼくは、校外学しゅうに行きました。さいしよに、学校からバスで水ぞくかんに行きました。いろいろな魚を見たり、ぬり絵をしたりしました。つぎに、バスにのって明石こうえんに行きました。バスからおりたらパラパラ雨がふってきたから、体いくかんみたいなどで雨がやむのを待ちました。しばらくすると雨がやんだので、外でみんなとごはんが食べられたり、どんぐりがひろえたりしました。

校外学しゅうは、いろいろな魚な

どが知れたり、たくさんのだんぐりがひろえたりして、とてもいいけいけんになりました。また、来年も行ってみたいです。

ウナギのひみつ

三年一組 石川 楓
わたしは、三河淡水魚に見学に行きました。ウナギのえさは、人間でも食べられます。食べてみたらしょっぱかったです。でんぷん、魚ふん、魚の油を水でねって作っているそうです。ウナギのハウスは、四十度あり、あせが出るほどあつかったです。中にいるのは大へんだなと思いました。ウナギがさんそぶ足にならないように、水車を使っていて、水は、やなぎ川の水を使っているそうです。ウナギをさわってみるとぬるぬるで、手の中をすりぬけてにげていきました。人の手でつかまえるのは、むずかしいなと思いました。

わたしが住む一色町は、ウナギがたくさん育てられていて、いろいろな所へとけられていて、とがわかり、うれしい気持ちになりました。たくさんウナギのことが知れてよかったです。



二学期の思い出

四年一組 倉内 柚芽

わたしの二学期の思い出は、校外学習です。新美南吉記念館と半田空の科学館に行きました。

新美南吉記念館では、「ごんぎつね」の作者である新美南吉について学びました。新美南吉は、人と動物の物語をよく書く作者であることが記念館を訪れてよくわかりました。わたしはまだ、「ごんぎつね」しか読んでいないけれど、新美南吉の作品はたくさんあったので、ちがう作品も読んでみたいです。

半田空の科学館では、宇宙空間にいるような部屋の体験をしました。そして、わたしは人生で初めてプラネタリウムを見ました。とてもきれいでした。

また、新美南吉記念館と半田空の科学館に行きたいです。

校外学習

五年一組 吉崎 蒼助

豊田スタジアムでは、観客席に座って説明を聞きました。名古屋グランパスのレプリカユニフォームを着て写真をとったり、練習場でボールをけつたりさせてもらい、選手になったような気分になりました。選手が使うロッカールームで本当の試合で使うラグビーボールをさわったことも印象に残りました。

トヨタ会館では、車が動く仕組み

や車づくりの工夫を知りました。電気自動車は、ガソリンを使わず電気で走るため環境にも優しいと知り、すごいなあと思いました。

高岡工場では、車が組み立てられるところを見ました。ひもスイッチやアンドンなど、働く人たちの工夫がしてあるのも感じました。体験コーナーでは、

部品を取り付ける作業をする人の訓練を体験してみ、働いている人の技術の高さを実感しました。

豊田の校外学習は、とても楽しく、思い出に残りました。



一生の思い出 修学旅行

六年一組 吉崎 みなみ

私は、今回の修学旅行で、多くの思い出ができました。その中で特に印象に残った場所は、奈良公園と新京極と旅館の三つです。

奈良公園では、数えきれないほどの鹿がいました。鹿せんべいを買って、鹿がすぐ集まってきました。その一頭が、腕をかんできてびっくりしました。かわいらしかったです。

夜の班行動では、旅館の近くの新京極へ行きました。いろいろなお土産屋さんを回り、買い物をしたこと

が楽しかったです。旅行でも、みんなが決めた時間やマナーを守ることができ、楽しく過ごすことができました。

私は、この二日間を、仲間と一緒に一生の思い出となる時間にするのができました。そして、多くのお世話になった方々に感謝する気持ちももてました。



学芸会を終えて

はじめてのがくげいかい

一年一組 やすぎ ひまり  
はじめてのがくげいかいは、とてもどきどきしました。でも、せいこうでできるように、にっこりえがおでがんばりました。

いっぱいれんしゅうした「小犬のマーチ」のがつそうは、れんしゅうでちよつとはやくなつちやつたけれど、ほんばんは、ちやんとしきしやを見て、はやくならな



いようにできました。「ぼくのミックスジュース」のおどりも、大きなおどりでげんきいっぱいにできました。はじめてのがくげいかいは、だいいせいこうで、とつてもうれしかったです。

楽しかった学げい会

二年一組 鈴木 瑠華  
二年生は、学げい会で、「十一ぴきのねこ」のげきをやりました。二年生の学げい会のスローガンは、「大きな声、大きなうごきで、みんな楽しい、えがおいっぱい、学げい会」でした。

本ばんの日、わたしは、せりふをまちがえないで、大きな声でしっかりと伝えました。  
うごきも大きくできてよかったです。歌が五きよくもあつたからちやんと歌えるかしんぱいだったけど、まちがえないで大きな声で歌えました。家に帰って、お母さんに、「わたしの声、大きかった」と聞いたら、「大きかったよ。がんばったね」



と言ってくれました。うれしかったです。  
小学校ではじめてのげきは、きんちようしたけれど、楽しかったです。

楽しかった学げい会

三年二組 市丸 陽太  
ぼくたちの学げい会の目ひょうは、「レッツエンジョイミュージック」でした。

ぼくは、足音を立てないこと、リコーダーで、しっかりと音を出すことをがんばりました。待っているときや、い動のとき、しずかに動くことができました。リコーダーでは、一つ一つの音をしっかりと出しました。「エーデルワイス」は、さいしよはがくふを見てふいていたけれど、だんだん見ずにできるようになってうれしかったです。「ホールニューワールド」はみんなで合わせるのがむずかしかったけれど、できてよかったです。



学芸会の思い出

四年二組 藤井 公士郎  
ぼくは、学芸会で「西遊記」をえんじました。ぼくが、学芸会で思い出に残ったことは三つあります。

一つ目は、練習を始めたころは不安で、学芸会で失敗するかと思っていました。だけどみんなと一生懸命練習したことで、できるという自信がついてきたことです。

二つ目は、動作や声を大きくしてだれにも負けないぞという気持ちで、毎回練習をしたことです。

三つ目は、げきの最後に「友だちだから」という歌を四年生みんなで声を合わせて、大きな声で歌ったことです。

ぼくは、学芸会で楽しい思い出がたくさんできました。みんなで協力して学芸会ができてよかったです。



小学校生活最後の音楽発表

五年二組 倉内 優奈  
私は一か月前、先生から四曲やると聞いて不安になりました。私が一番不安になったのは、「ドラゴンクエスト」です。ピアノで音が目立ち、少しでも間違えたらみんながず

れてしまうから、家に帰ってたくさん練習しました。他の「にじいろ」などの曲もユーチューブを見て歌ったり、演奏してみたりして練習しました。

体育館での本格的な練習が始まりがくふが見られないので最初はほとんりの子を見たり、声を小さくしたりしてしまいましたが、でもだんだんやっついていくうちにできるようになりました。自分に自信がもてるようになりました。

いよいよ本番。直前まできん張していたけれど、鍵盤ハーモニカをふき始めたら楽しくなってきたいい音が出せました。

歌も自信をもって歌うことができ、小学校生活最後の音楽発表会を後悔なく終えることができました。来年は劇で、お母さんたちを感動させたいです。



最後の学芸会

六年二組 長田 和歌乃

私は学芸会でシユミット役を演じました。動きの少ないシユミットになりきることはすごく難しかったけれど、絶対に成功させたい、最高の学芸会にしたい、という一心で練習してきました。練習では、毎回友達と「ここはこうしたほうがいいよ」とアドバイスを合せて、みんなが工

夫してきました。大道具の使い方を考えたり準備をしたりなど、ほとんどのことを自分たちで決めました。大変だったけれど、自分たちで話し合い、協力して練習する時間はとても楽しかったです。

学芸会本番は、早く演技をしたいという楽しみな気持ちと、練習したことを出し切れるかという不安な気持ちでいっぱいでした。四十五分間は本当にあつという間で、最後の「大切なもの」を歌い終えたときは達成感で胸がいっぱいになりました。

小学校生活最後の学芸会は大成功で、私にとって最高の思い出になりました。



PTA活動より

みんながんばった学芸会

PTA副会長 鈴木 美治

十一月九日、学芸会が開催されました。

始めに、マーチングバンドが始まりとても素晴らしい演奏と演技でした。そしてかっこよかったです。次に一年生、初めての学芸会でみ

んな緊張しながらも笑顔で楽しく歌って踊っていました。

た。とてもかわいらしかったです。

次に三年生、みんな力を合わせて一生懸命演奏してくれました。

リコーダーもとても素晴らしかったです。二年生は十一匹のねこ。みんなとてもかわいいねこでした。歌も上手に歌えて素晴らしかったです。四年生の劇は、とても印象的でリアルでした。



みんな力を合わせて一生懸命にがんばっていました。五年生はみんな心を一つにして歌を歌い、とても感動しました。リコーダーもいろんな曲を披露しとても上手でした。六年生は小学生最後の学芸会でした。サウンドオブミュージック。劇も歌もとても素晴らしく感動しました。さすが六年生だと思いました。どの学年も一生懸命に演技と演奏をして、とても感動し素晴らしかった学芸会でした。先生方、児童のみなさんお疲れ様でした。

市球技大会

市子連 理事 三矢 洋右

八月三日、今年は台風の影響もなく、無事に西尾市球技大会が開催されました。

大会は一日にわたり、午前中は予選リーグ、午後から決勝トーナメントとなりました。一色西部校区からは、男子は一色西部小学校区合併チーム、女子は赤羽子ども会が参加。

男子、女子ともに強豪ぞろいの中、接戦を繰り広げてくれました。試合の勝敗も大切ですが、何より、子どもたちが緊張の中、一試合五分を戦い抜き、仲間と楽しむ姿を見て、とても嬉しく思いました。日々練習をがんばってきた子どもたち。仲間とともに喜んだり悔しがったり、試合に出られなくても一生懸命応援する姿に、子どもたちの成長を感じ、また六年生の後ろ姿には責任感とたくましさを感じました。

ドッジボールを通して、たくさん のことを学び成長していく子どもたちを、今後も見守っていききたいと思っています。

資源回収について

九月二十八日、実施しました。

◎資源回収収益金 21,890円

◎資源回収報奨金 53,910円

ご協力ありがとうございました。

第三回資源回収は、二月一日(土)に実施します。よろしくお願ひします。